

2020 年度第 2 回幹事会議事録資料

【開催日時】 2020 年 9 月 26 日(土) 14:30~18:30

【開催場所】 長野県駒ヶ根市 市民交流活性化センター アルパ 大会議室

(新型コロナウイルス感染拡大防止のためオンライン参加も可とし Zoom を利用)

【議事録作成者】 広報部員 山田 基生 (東北大学)

議題

1. 2020 ICM の枠計算について 【資料 1-1】
2. 2021 ICL の枠計算について 【資料 2-1】
3. 技術委員会について 【資料 3-1】
4. 後援大会申請 【資料 4-1】
5. 新規地図作成事業の承認 【資料 5-1】
6. 来年度以降のインカレスプリント開催について 【資料 6-1】
7. インカレミドル・リレー後夜祭・講習会について
8. 地区学連報告
9. 学連登録の中断について
10. 新規地図作成事業に関する規則について 【資料 10-1】
11. 理事会報告
12. 各部局活動報告
13. 次回幹事会について

目次

【資料 1-1】 議題 1. 2020ICM の枠計算について	2, 3
【資料 2-1】 議題 2. 2021ICL の枠計算について	4, 5
【資料 3-1】 新しい技術委員会へ	6~11
【資料 4-1】 第 25 回千葉大大会后援申請書	11,12
【資料 5-1】 茨城大地図作成事業別則申請書	13~21
【資料 6-1】 インカレ将来の開催について	22, 23
【資料 10-1】 新規地図作成事業およびトレイン管理関係幹事会資料	24~26

「議題 1. 2020ICMの枠計算について」の議論概要

文責:日本学生オリエンテーリング連盟幹事長
谷野文史

1.概要

昨年度インカレミドル(2019ICM)の不開催に伴い、インカレ実施規則に基づいた今年度のインカレミドル(2020ICM)の枠計算を行うことができない。そのため昨年度幹事会において、今年度インカレロング(2020ICL)での結果を用いて枠計算を行うことが決定された。一方でコロナウイルスの影響により、地区ごとに参加できない学校があることが想定される。そのため、どのように枠計算を行うかについて再度議論を行う。

2.着地点

2020ICMの枠計算の概要について決定する。

3.状況

1)出欠状況について(9/14時点)

ME-47/60

北信越 1(新潟大学)

北東

関東 3(早稲田大学、一橋大学)

東海

関西 7(京都大学,大阪大学)

中九 2(広島大学)

WE-22/30

北信越 1(新潟大学)

北東

関東 2(早稲田大学)

東海

関西 5(京都大学,神戸大学,大阪大学)

中九

不参加大学(9/14時点)

新潟大学、金沢工業大学、早稲田大学、京都大学、広島大学、奈良女子大学、京都女子大学、立命館大学、東京理科大学、名古屋工業大学、宮城学園女子大学、神戸大学、大阪大学

2)通常時枠計算について

<http://www.orienteering.com/~uofj/media/rules/20160615-ICM.pdf>

4.案

・A案

2019年度インカレロングの結果を用いて枠計算を行う。

【資料1-1】

- ・B案
2020年度インカレロングの結果を用いて枠計算を行う。
- ・C案

「議題2. 2021ICLの枠計算について」の議論概要

文責:日本学生オリエンテーリング連盟幹事長
谷野文史

1.概要

コロナウイルスの影響によりインカレロング(2020ICL)について、地区ごとに参加できない学校があることが想定される。そのため来年度のインカレロング(2021ICL)の枠計算において、公平性が損なわれる可能性がある。そのため、どのように枠計算を行うかについて議論を行う。

2.着地点

2021ICLの枠計算の概要について決定する。

3.状況

1)出欠状況について(9/14時点)

ME-47/60

北信越 1(新潟大学)

北東

関東 3(早稲田大学、一橋大学)

東海

関西 7(京都大学,大阪大学)

中九 2(広島大学)

WE-22/30

北信越 1(新潟大学)

北東

関東 2(早稲田大学)

東海

関西 5(京都大学,神戸大学,大阪大学)

中九

不参加大学(9/14時点)

新潟大学、金沢工業大学、早稲田大学、京都大学、広島大学、奈良女子大学、京都女子大学、立命館大学、東京理科大学、名古屋工業大学、宮城学園女子大学、神戸大学、大阪大学

2)通常時枠計算について

<http://www.orienteering.com/~uofj/media/rules/20160615-ICL.pdf>

4.案

・A案

2019年度インカレロングの結果を用いて枠計算を行う。

【資料2-1】

- ・B案
2020年度インカレロングの結果を用いて枠計算を行う。
- ・C案
2020年度インカレミドルの結果を用いて枠計算を行う。
- ・D案



Japan Orienteering Association

日本オリエンテーリング協会(有法人格)

名義貸し

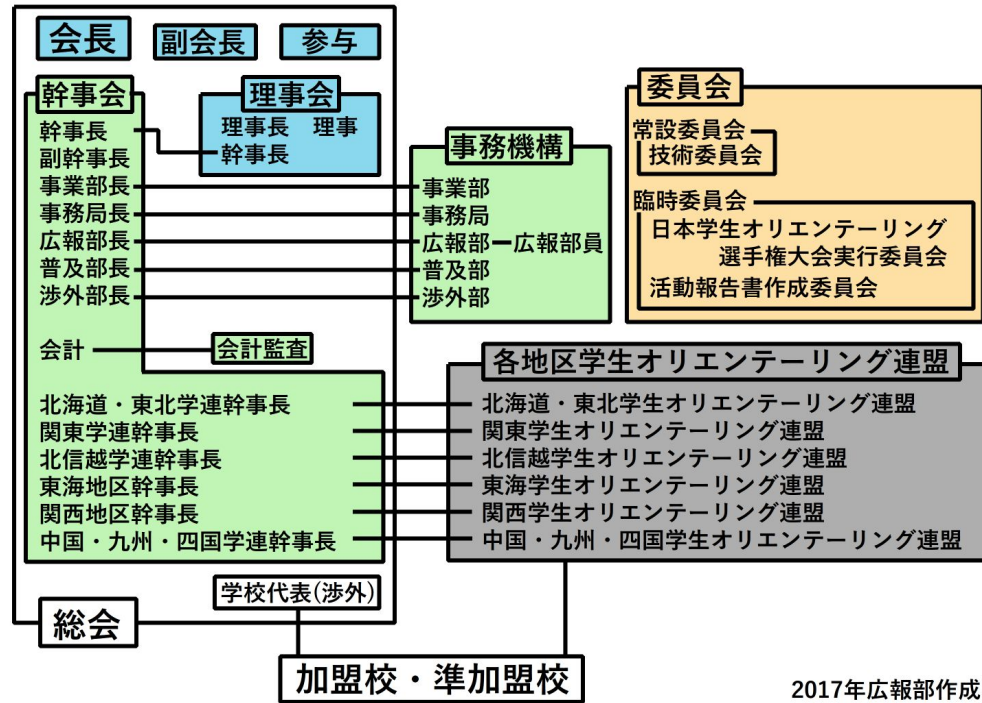
理事の派遣

実はこの関係を明示した規約等は両者に存在しない



日本学生オリエンテーリング連盟

日本学生オリエンテーリング連盟(無法人格)



2017年広報部作成

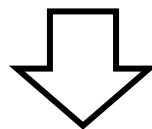
技術委員会の仕事



学生選手権関連事業



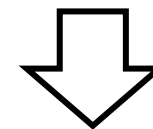
- ・インカレコントローラーの派遣
- ・実施規則等の準備
- ・シード選手の選考
- ・エリート選手権の配分計算



強化・技術のレベルアップ



- ・学連合宿
- ・競技規則関係の講習会
- ・地図調査関係の講習会
- ・大学大会へのコントローラー派遣



WUOC



- ・選考会の開催
- ・選手の決定
- ・オフィシャル業務

技術委員会の仕事



学生選手権関連事業



- ・インカレコントローラーの派遣
- ・実施規則等の準備
- ・シード選手の選考
- ・エリート選手権の配分計算



強化・技術のレベルアップ



- ・学連合宿
- ・競技規則関係の講習会
- ・地図調査関係の講習会
- ・大学大会へのコントローラー派遣



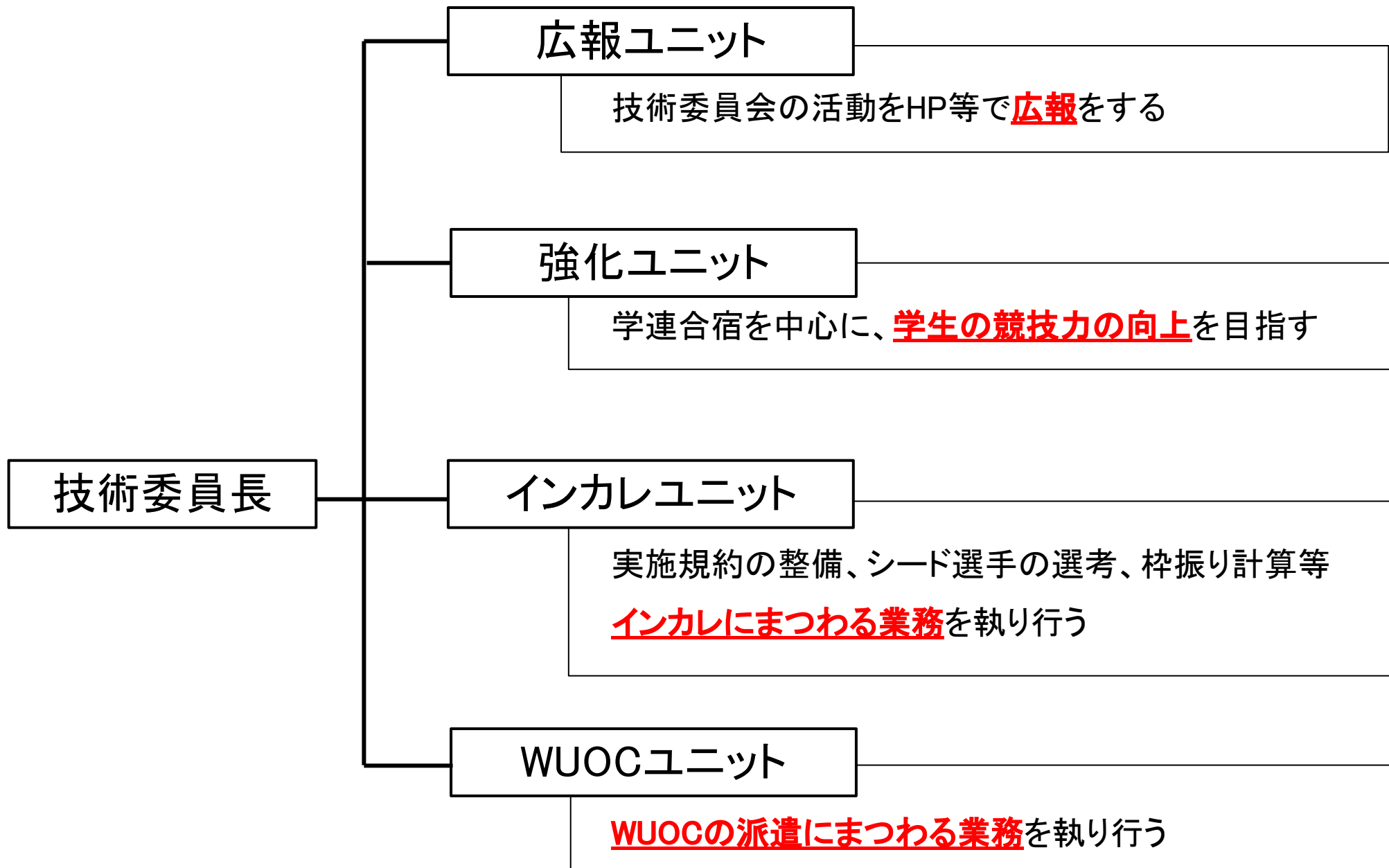
WUOC



- ・選考会の開催
- ・選手の決定

- ・青色の業務は現在行われていない？
- ・これらの仕事の多くを技術委員長が担っている

新しい技術委員会へ



委員の分類

OB1・2年目

<対象>

OB1・2年目

<選出方法>

各地区学連より毎年必ず、OB1年目の人を技術委員として選出する
(初年度は2名)

<任期>

任期は2年とする

<補足>

年度始めにMTを開催し、担当を決定する

委託委員

<対象>

OB1・2年目以上

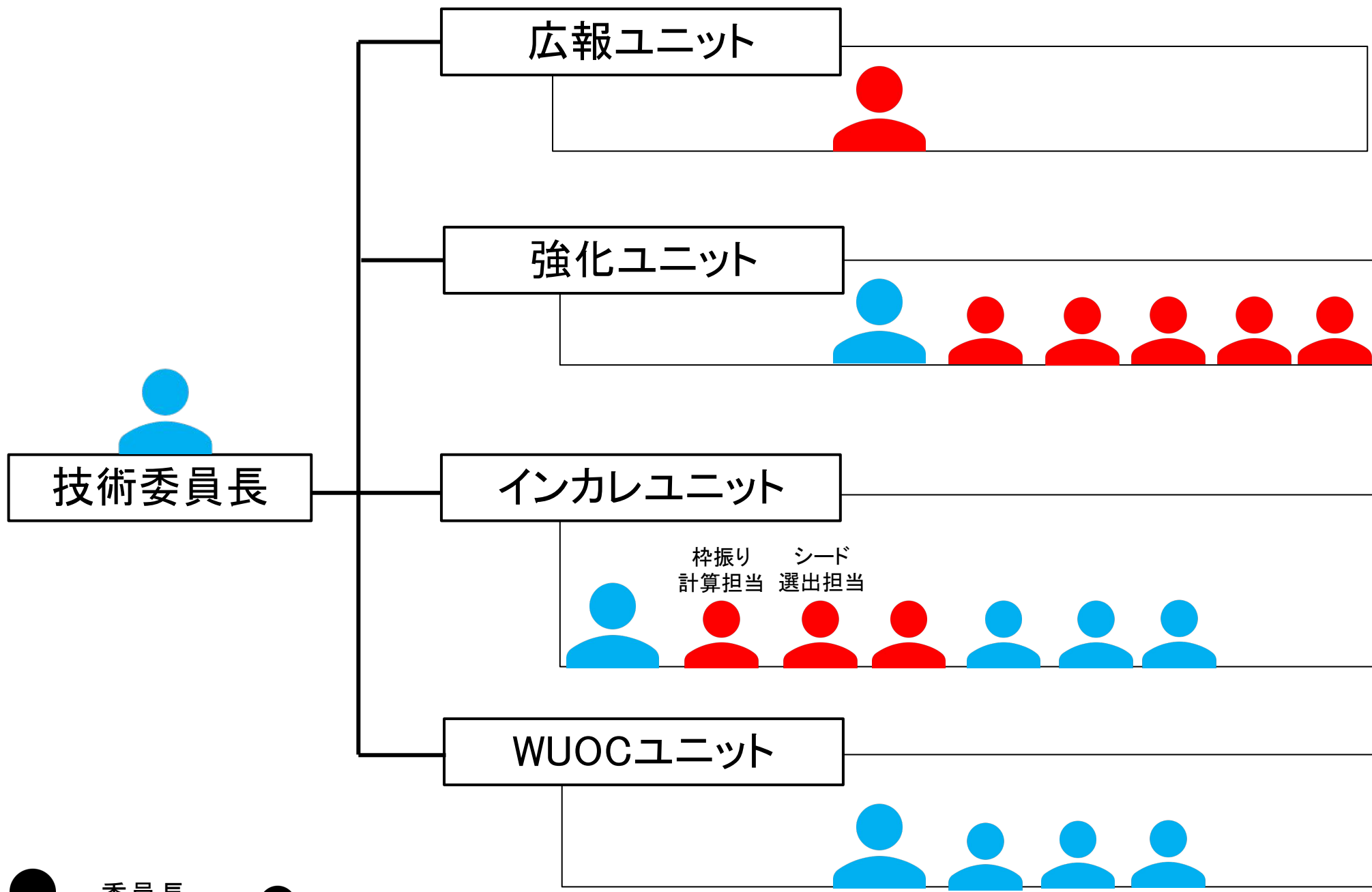
<選出方法>

初年度は幹事より依頼
以降は、委員が後任を見つけ
次第、適宜交代する。

<任期>

任期は最長7年とする

新しい技術委員会へ



委員長
ユニット長



委員

日本学生オリエンテーリング連盟後援申請書

令和 2 年 7 月 25 日

日本学生オリエンテーリング連盟

幹事長 谷野文史 様

申請団体名 千葉大学体育会オリエンテーリング部
所在地 〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町一丁目 33 文化系サークル会館 62 号室
代表者名 伊地知 淳
住所 〒263-0041 千葉市稲毛区黒砂台三丁目 7-21 ハッコー稲毛マンション 412 号室
電話番号 080-9697-4266
E-Mail cuoc.comp25.general@gmail.com

以下に予定する事業に対し、貴連盟の承認を得たいと思います。

主催団体名	千葉大学体育会オリエンテーリング部
事業名	第 25 回千葉大学オリエンテーリング大会
開催日時	令和 3 年 2 月 14 日
開催場所	千葉県千葉市美浜区中瀬一丁目及びその周辺
開催目的	オリエンテーリング競技の機会の提供と体験による普及
開催規模	300~400 人 (予定)
申請理由	渉外時における信用度を向上させるため
事業の内容	<経験者向け>オリエンテーリング競技会 <未経験者向け>オリエンテーリング体験会
その他後援団体及び後援理由	千葉市…渉外時における社会的信用度の向上のため 千葉市教育委員会…学校施設借用時の信用向上のため 千葉大学高大接続センター高大連携支援室…教育的価値の誇示のため
協賛団体及び協賛理由	未定

準備日程	令和2年5月~令和3年2月14日	
事業運営の 体系及び人 員配置	未定	
交渉状況	各私有地	進行中。相手により対応はまちまち。
	県協会	未申請。8月中に申請予定。
	警察(公道)	進行中。概ね好意的と思われる。
	病院	未定
委員及び賛 助会員に対 する特典	委員	参加費値引き
	賛助会員	白函進呈
大会コント ローラの派 遣要請	学連からのコントローラ派遣を要請する (はい・ <input type="checkbox"/>) (要望事項：)	
本連盟に対 する資材の 借用及びそ の他の要望	なし	

○注意事項

- 準備期間には調査日程も記入のこと。
- 交渉状況は、地主等の管理者、自治会長、県協会、警察および病院等について詳細に記入のこと。
- 開催期日の6ヶ月前までに事務局 (uofj.jimu@gmail.com) に提出のこと

2020年 7月 12日

日本学生オリエンテーリング連盟 御中

地図事業計画書

下記のとおり地図事業を計画しておりますので、その可否について検討願います。

記

1 事業申請者	所在地	〒310-8512 茨城県水戸市文京2丁目1-1 サークル棟3階
	団体名 及び 代表者名	茨城大学オリエンテーリング部 竹下晴山 印
	電話番号	080-4867-1511
	メールアドレス	harutaka.take.o@gmail.com
2 事業実施予定時期	2020年 2月 ~ 2021年 1月	
3 事業実施地域 (更新の場合は地図名)	福島県いわき市内郷白水町, 内郷高野町	
4 事業名	第3回茨城大学大会新規地図作成事業	
5 事業の内容	新規・更新	
6 事業の目的	地図作成を主に、大会運営の技術をプロに教えていただく。	
7 予定事業費額	600,000 円 ※ 詳細については別途地図事業見積書様式2)に記載のこと	
8 本連盟に対する要望等	地図規則別則を最初に適用する申請になります。追隨する団体への良い波及的効果が生まれるよう、本企画の成功に向けて頑張ります。	

以上

※ 注意事項

事業費によって契約の承認過程が異なります。詳細は「日本学生オリエンテーリング連盟の地図の運用に関する規約」を参照してください。なお、総会は年2回、幹事会は年4回のペースでの開催となります。

2020年7月12日

日本学生オリエンテーリング連盟 御中

地図事業見積書

事業名	第3回茨城大学大会新規地図作成事業
地図作成者	〒310-8512 茨城県水戸市文京2丁目1-1 サークル棟3階 竹下晴山 印 TEL : 080-4867-1511

地図事業計画書(様式1)のとおりに計画しております事業について、以下のとおりに見積り申し上げます。

1 今回必要額

(金額単位:円)

番号	事業実施範囲	面積	1㎡あたり単価	金額	備考
例	○県×市△地区	□□㎡	●●円/㎡	▲▲円	
1	福島県いわき市内郷白水地区, 内郷高野地区	調査・修正15日 試走2日, 企画・渉外3日	30,000円/日	600,000円	地図規則別則の積算例を参考
2					
3					
4					
5					
見積総額					

※ 事業実施範囲及び面積の疎明資料として、原則範囲を明示した地図を添付すること

2 予想売上

番号	項目	内容(具体的に)
例1	○×大会(初回競技会)	参加者○名 × △△円 = □□円
例2	合宿	年間述べ入山数●名 × ▲▲ = ■■円/年
1	大学他練習会	参加者50名×100円=5000円
2	関東学生連盟定例戦	参加者150名×100円=15000円(茨城大は100円適用外で割引)

3 自由記述欄(その他上記以外に見込まれる波及効果等)

我々茨城大学は、数年前までは数名の女子選手以外インカレの選手権クラスに出場できる選手がいない状態だった。また、競技への熱意はあまりなかった。しかし、昨年のインカレではスプリント・ロング・ミドルのすべての選手権クラスに2名以上出場し、一般クラスで入賞した選手もいる。競技以外でも、動画サイトに動画を投稿するなど、エンターテインメントの方面に力を入れている部員もいる。近年の勢いを新規地図での学生大会という形で残したいが、学生大会は基本的に歴史のある伝統校が開催するものになっており、知識や経験を持たない大学は大会開催に大きなハードルがある。今回、茨城大学が別則を適用することにより、他の大学も大会開催をしやすくなり、オリエンテーリング界発展の一助となると見込まれる。

以上

年 月 日

地図事業計画変更届

日本学生オリエンテーリング連盟 御中

事業名	
地図作成者	〒 印 Tel :

現在実施中の事業について、下記のとおりの変更が生じますので、承認願います。

(金額単位：千円)

番号	変更前事業内容	変更前見積額	変更後事業内容	変更後見積額	金額増減
1					
2					
3					
4					
5					
	変更前見積総額		変更後見積総額		

(変更が生じた理由)

※ 注意事項

- ・ 事業継続には、本計画変更届の幹事会及び理事会での承認が必要です。
- ・ 変更後の見積総額が200万円(税込)を超える場合、本計画変更届の総会での承認が必要です。

年 月 日

地図事業完了報告書 兼 事業費支払請求書

日本学生オリエンテーリング連盟 御中

事業名	
地図作成者	〒 印 TEL :

実施中でありました事業について、____年__月__日付けで完了しましたのでここに報告するとともに、事業費について以下のご請求申し上げます。

金_____円(税込)

支払希望期	年 月 日
支払方法	銀行振込 ・ その他 () (←該当する方を丸で囲む)
支払口座	____銀行 ____支店(店番__) 普通 ・ 当座 (←該当する方を丸で囲む) ____ (←口座名義を記入)

※ 注意事項

- ・ 本書式の提出の際は、同時に別途地図データを日本学連あて納品してください。
- ・ 支払方法は、特に必要と認められる場合を除き、銀行振込によるものとします。

年 月 日

地図利用報告書

日本学生オリエンテーリング連盟 御中

団体名	
報告者 (役職名)	

地図事業を利用して作成した地図の初回利用について、以下のとおり報告いたします。

利用日時	
競技会名	
競技責任者	
イベントアドバイザー	
会場	
参加人数	
地図の精度	問題なし ・ 問題あり (該当する方を丸で囲む) <u>問題の具体的内容</u>

※ 注意事項

- ・ 地図の精度に問題がある場合、別途地図等を添付し、該当箇所が正確に分かるようにしてください。

年 月 日

地図修正報告書

日本学生オリエンテーリング連盟 御中

事業名	
地図作成者	〒 印 TEL:

以下のとおり地図の修正を行いましたので報告いたします。

番号	指摘された事項	修正内容
1		
2		
3		

※ 注意事項

- ・ 本書式の提出の際は、同時に修正した地図データを日本学連あて納品してください。
- ・ その際、修正箇所がわかるよう明示してください。

地図事業進捗・完成確認票

番号	項目	内容
1	事業提案受領日	
2	事業提案者	①日本学連構成員 ・ ②地図作成者
3	地図作成者公募日	
4	地図作成者決定日	
5	事業計画書及び見積書受領日	
6	事業費見積総額	円
7	事業計画書及び見積書の理事会承認日	
8	事業計画書及び見積書の幹事会承認日	
9	事業計画書及び見積書の総会承認日	
10	契約書締結日、締結場所	
11	事業変更届受領日	
12	事業変更届の承認日	
13	納品日、完了報告書兼請求書受領日	
14	検収完了日	
15	事業費支払日	
16	利用報告書受領日	
17	利用報告書提出団体	
18	初回利用競技会	
19	修正報告書受領日	
20	本票提出日	

- ※ 日本学連会計担当者は、本票を随時記入することで適切に地図事業の進捗を管理するものとする。
 ※ 本票完成後は、速やかに幹事会及び理事会に提出する。

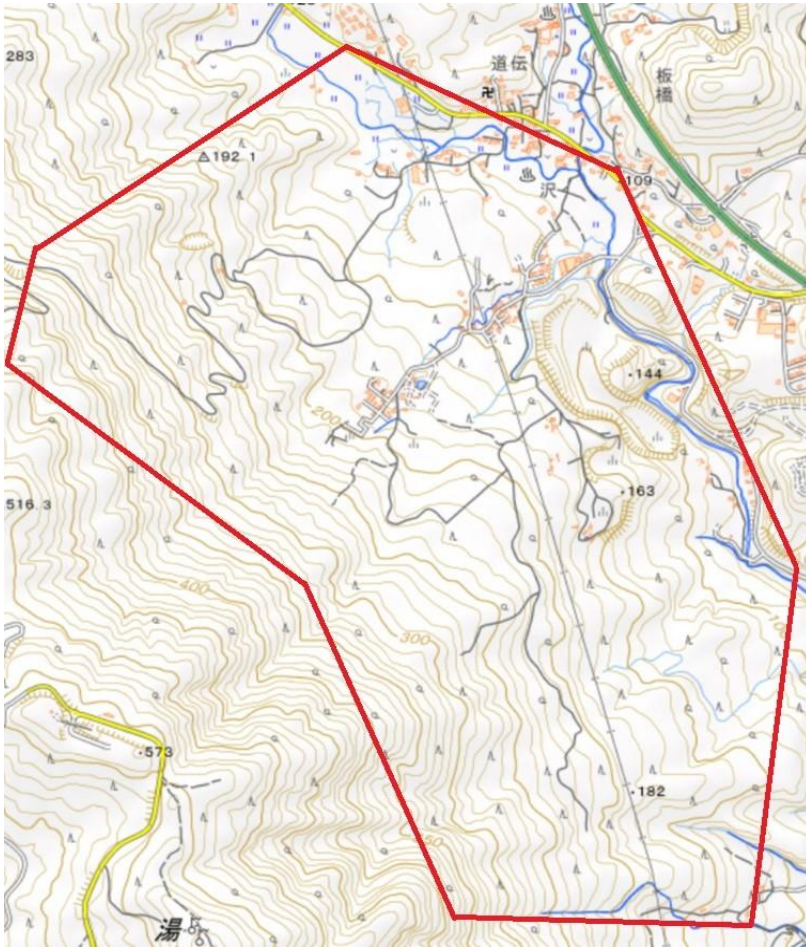
(地図の運用に関する規約 様式8)

本票作成者 :

地図作成者 : 茨城大学オリエンテー
リング部
事業名 : 第3回茨城大学大会新規地図
作成事業
事業管理番号 : H -

備考
該当する方に○をする
事業提案者が①であった場合のみ記載
事業提案者が①であった場合のみ記載
事業費見積総額が20万円以下の場合、地図会計 担当理事の承認日を指す
事業費見積総額が20万円以下の場合、幹事長、 副幹事長及び会計の承認日を指す
事業費見積総額が200万円超の場合のみ記載
提出があった場合のみ記載
事業変更届の提出があった場合のみ記載 総会、幹事会、理事会の全てについて記載
事業費の支払いを証明する書類を添付する
利用報告書において事業の瑕疵が指摘された場 合のみ記載

地図使用範囲



2020年9月26日幹事会資料

インカレの将来の開催について

山川克則

基本資料＜概念図＞

http://orienteering.com/~ymoe/ufoj/intercollegiate_next_plan20190317.jpg

この激動の波の中に一番飲まれている？自分の立ち位置＜先日の宣言＞
インカレスプリントの初動企画涉外、来年度からはしない宣言

ここ数年（特に秋は）山川の涉外ネタでの開催が続いている。

上の概念図に従い、山川以外の発想で来年のインカレロングを開催しようという動きがしている人がいるが、スプリント込みだと厳しいし、実はまだロング単独でもメドが立っていない。このままだとまた山川の涉外ネタを切り出すことになる。（そろそろマンネリ感も）

それでもロングはネタ出しても、スプリントは出す気が全くない

それはこれ以上スプリントの涉外で気をすり減らすと命の危険があるのと（まだまだ私は生きていてこそこの価値だと思っている。ここ半年の命の危険を伴う不調もスプリントの涉外工数がトリガになっている。

それと、これ以上閉じたインカレ（学生OL界的に）の中でスプリントを、インカレ価値基準（特にセレからミドルやロングと同様運営リソースを大量に食っていく）で継続していくのが果たして良いのだろうかという思いがある。

スプリント導入初期はその意識向上や定着にずいぶんエネルギーを割いた。それで、先に始まった全日本スプリントとの合同も考え学生特別表彰とかずいぶん骨を折ったが、当時はそれでも学生のスプリント参加はそんなには進まなかった。

散々の議論を重ね、実験大会・試行大会をへてようやく公式なインカレスプリントが始まった。そしてやっとスプリントとしての意識定着もある程度達成されたように思う。そこで今ここで改めて、全日本スプリントとの完全融合の志向を提案したいと思う。

安全面でフォレストでのオリエンテーリングはジュニア・学生（まだまだ初心者レベルの参加者多い）・シニア（特にエリート競技として）は明確な水準違いがある。しかしスプリントにはそれがない。遭難の危険もない。命の危険ではなく、高校生もシニアも全く同じ環境で競技できる種目。高校生が全日本2位になることも普通に起こる。そこで学生だけの世界で莫大な運営リソースを要するインカレを開催し続けることができるのか、という問題提起。私がもうその裏方準備作業やらない、どう宣言を重く受け止めて欲しい。100人～200人程度のスプリントと500～600人の参加になるスプリントでは、涉外環境も全然違う、その苦労を毎年インカレ・全日本と二つ（誰かが）負担し続けるのか？それを誰が保証するのか？もう山川は個人の強い思いとして、この状況は決して健全ではないという思いから、もう涉外しないと言い始めた。

今の学生界のスプリントへの取り組み意識なら全日本との完全融合も素直に受け入れられるのではないか？

そこで提案するのが、スプリントセレも単独のインカレスプリントも止めてしまって、予選は2018年度に開催したCOT（キャンパスOツアー）日々のスプリント競技の活動の中心に据え、全日本のランキング大会制度と融合し、全く同条件で全日本スプリントを目指す。その中で学連も共催となって、学生だけの特別表彰をインカレスプリントとする（全日本に合わせて予選・決勝方式）というものである。これで学生オリエンテーリング界のスプリント部門が盛り上がっていけるか議論を始めたい。

【資料6-1】

一部人には唐突な意見として受け取られるかもしれないが、ホント大変な渉外に身を置くものとして言えるのは、決して誰かがやってくれる舞台ではないということ。あればうれしい、程度の議論は済まないことを念頭に深い議論を始めていただきたい。

尚、学連内の体制としても、私の独走はよくないので、初回COTを推進した遠藤元幹事長に理事になってもらって、COTやインカレスプリント関係(この案でいくならJOAとの深い交渉等)を担当していただこうと考えている。

0: まず、お詫びになりますが連日のコロナ対応と自身の健康問題(働きながらの夜間透析ができなくなり、週3日日中の時間が治療に割かれる)もあり、重要なものから対応していき、まだ2019年度の**地図売上**の整理に時間が割けておりません。(報告義務議案)ついでに中止になった**春インカレの精算**もずっと後回しになっていき、会計が閉められておりません。何とか時間を見つけて進め、いずれも報告議案なので出来次第、オンラインの幹事会議案に載せたいと思います。本日の議題にできず、申し訳ありません。〈勿論、結論までに会計監査を経ます〉

1: 地図関係は3月の総会で、地図規約の別則〈添付で谷野幹事長に送ります〉が決まっていますので、これを掲載しないといけませんね。あと「地図提供に関する管理委託業務契約」も5年間位の議論を経て2018年度総会で成約になっていますので、掲載の必要があります。残りの基盤維持契約に関しては、弁護士の理事に相談したところ、残りの案件をこれひとつで括るのは難しいと言われて止まっています(コロナ優先)。幹事会内で合意しているのは、経年変化の地図修正事項で30万円の予算アップがあるということです。以前は都度幹事会審議にかけていた部分

2: 〈地図修正業務執行基準〉かつては都度幹事会審議にかけられ、結構手順でもめている事項ですが、これがいつでも修正調査の予算執行ができるという訳では決してありません。次のような基準で運用していこうと思っています。

- a. テレイン利用者から、林業整備(大型伐採)それに伴う大きな植生変化などが報告され、地図を直さないままだと練習に大きな支障が生じると判断される場合に30万円の予算範囲内で優先順位をつけて執行する
- b. 幹事会(具体的にはクラウドで幹事が等しくチェックできるように)で都度報告…まだ整備中

〈説明〉修正って言い出したら、いくらでも発生する。30万円でも全然足りない。静岡県協会の富士山麓トレインの整備を小泉氏や伊藤樹氏が行っているのに規模も予算も準じてこのセンで落ち着かせている。年間30万円の範囲内で優先順位をつけて取り組む。また山リハや関東セレなど規模の大きなイベントで修正調査費が支出できるものは極力、その単発予算の範囲内での修正業務に予算的に頼る。

これまでの2020年度実績

「熊ノ木」の広域伐採、林業整備…ここまで個別幹事会審議案件(地図規約適用)で支出済
修正作業執行 2020年1月(アジアユースセレに間に合わせた…アジアユースは延期中)

ここから新年度の新規考え方で修正業務執行

1. 「日光愛宕山」前々からトレイン内に複数の大きな伐採(皆伐)があるとされていたのを修正
2. 「日光和泉」2018年度に南側の急斜面で大きな伐採が始まり、道も造成された。中止になったが公開のOLT杯で使うときに支障が生じ、修正を施した。
3. 「塩谷田所」トレインの西ブロック内集落近くおよび東ブロックとの間に延々と続く獣害除けの柵が設置された。(山川 Dream で発覚)それはトレインの西ブロックと東ブロックが完全に分断され行き来不能になっていた。問題が大きいと判断し、修正を施した(ポスター大判マップにも反映されています)。今後は未完から完成に転じた北ブロックとの連携で主に練習することになるかと思う。(※しかし北ブロックは一旦次大会の為にクローズになります。後述)

【資料 10-1】

4. 「毘沙門山」この夏の使用中にもおおきな間伐が並行して行われていた。現在修正作業が必要か見計らっている段階。今後ここで練習する団体からの情報待ちの部分大。

現在予算執行は12万円程度、あと18万円分の修正調査予算があるとの認識

3: 新規地図作成申請関係

現在3つのプロジェクトが執行もしくは提案段階にあるが、コロナ関係での渉外業務増大、秋インカレの分断単日開催での準備工数増大で、残り2件を本日正式提案に至らなかった。概要だけ説明する。

a. 茨城大大会 制定されたばかりの別則適用、予想地図売上は別則適用の場合は主目的ではないが一応書いてくれとの前回幹事会で指摘で修正したものが茨城大から再提出があった。

別則の場合、提案者はプロではなく大会開催大学になる。

b. 関東北東ミドルセレ 経緯は2017年度全日本の為に「矢板日新」とともにクローズした「矢板山田」が大型林業整備であまりの変容に全日本での使用を諦め、クローズそのまま地図を次回の機会に更新しよう、というものに2020年度の関東北東ミドルセレをあてはめ、地図を一新して大きな試合を実施しようという企画であった。しかし、コロナのせいで矢板市の学校開放をしなくなり会場の泉小学校が使用できなくなり、今年度の改訂はあきらめた。(これが今回頑張っただけで申請までもちこめなかった理由)しかし、このテレインの大改訂は必要なことなので、近日中に申請は出します。典型的矢板テレインなので冬期間中の調査が一番効率的です。

c. 東工大大会、「倉掛湧水池」に続き、東工大から本制度を利用して、新規マップでの大会を開きたいから、YMOE から申請してほしいとの要請があった。そこで巨大マップ拡張計画の続き(スラックで写真共有)を提案し、先日下見会を実施した。(1月実施のつもりのものでコロナで9月に延期)近日中に内部で準備を進めて大会概要が固まったら、YMOE から申請の段取りをとります。大会開催のターゲットは来年のGWです。企画執行の場合には、「倉掛湧水池」の西ブロック、「塩谷田所」の北ブロックがクローズになります。

※尚、巨大マップの著作権所有はとても会計的に大きいです。先日のしおや 4Days で作成した記念品の大型地図マップ、学連の地図 10 テレイン分をカバーしていますので、1枚ポスターが売れるたびに学連に2000円入って来ます。(来年3月で締めて精算と企画者と話をしています)

4. その他テレイン運用関係

a. (中止になった)春インカレのお披露目関係

4月のオンライン幹事会で、来年2月の学連合宿・山リハでインカレのコースは死蔵することなくお披露目するという決定をいただきましたが、3-bで述べたように、矢板市内の小学校が使えなくなりましたので、代替りのテレインとして一番選手にとって公平なインカレテレインを使用することにしました。なので関西・東海地区の皆さまには申し訳ありませんが、関東・北東ミドルセレでインカレの地図は初お披露目ということになります。廃校になった市の公共施設は問題なく使えるとのことで、前のインカレロングの会場だった旧長井小を会場にインカレリレーで使う予定だった部分の3分の2程度を利用してセレを行います。またインカレミドルのコースを山リハ前日、インカレリレーコースを山リハでそのまま利用するのは当初予定通り行いますので、遠方の方も是非ご参加下さい。

b. コロナ対策関係

感染予防のため、学連管理側の自主規制として、オリエンテーリングの競技は山で始めて、山で終わる、市民生活と被りの大きい部分ではマスク着用で集団にならずに歩くという基準でテレイン運用

【資料 10-1】

しています。それができないテレインはコロナが収まるまで使用自粛ということにしています。具体的には、
「矢板日新」「矢板幸岡」をしばらく使用自粛、「日光和泉」「毘沙門山」での市街地長距離移動を自粛(車でテレイン至近まで行く、先日の OS 会は両大神社駐車場使用を指示した)ということにしています。

c. 全面リメイクの申請(打診)

まだ正式なものではありませんが、また来年3月にコロナがどう収まっているかにもよりますが、KOLCより学連所有テレインを借りて、自分たちで植生変化や新しい林道調査をしてフォレストの大会を開催したいとの照会がありました。テレインはちょうど4-bで述べた「矢板日新」です。著作権はすぐに返すとのことですが、この場合の調査を施す団体への優遇措置が必要なら少し議論したいと思います。(1年間団体内練習会での著作権無償とか、一切優遇なしでも議論的には良いかとも思うが)

テレイン関係で今上がっている話題は以上です。長文お疲れ様でした。もう一つ、インカレの将来についての資料だしと議論開始を行います。下図:春インカレ関係ざくつとした概念図

